

オール・モーツアルト・プログラム
W.A.Mozart

ヴァイオリン協奏曲 第4番 ニ長調 K.218
Violin Concerto No.4 in D Major K.218

交響曲第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」
Symphony No.41 in C Major K.551, "Jupiter"

ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219「トルコ風」
Violin Concerto No. 5 in A Major, K. 219, "Turkish"

名匠たちが導く、究極のモーツアルト体験

庄司紗矢香 × カメラータ・ザルツブルク

Sayaka Shoji × Camerata Salzburg

庄司紗矢香(ヴァイオリン)
Sayaka Shoji, Violin
©Laura Stevens

芸術監督:アファナシー・チュピン
Afanasy Chupin (Artistic Director)



カメラータ・ザルツブルク Camerata Salzburg

©IGOR STUDIO

2026.6/10(水) 19:00開演 サントリーホール
18:20開場

東京メトロ「溜池山王駅」13番出口徒歩10分 東京メトロ「六本木一丁目駅」3番出口徒歩5分

7:00p.m., Wednesday, June 10, 2026 at Suntory Hall

S:¥14,000 A:¥11,000 B:¥8,000 C:¥6,000

※料金には消費税10%が含まれております。※先行発売で満席となった席種は以降発売されない場合がございます。
※特別割引チケットについては裏面をご覧ください。

[お申込み] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

◎ サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL/ ◎ チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:315-365]

◎ イープラス eplus.jp ◎ ローソンチケット l-tike.com [Lコード:36358]

主催:ジャパン・アーツ 後援:オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム、オーストリア大使館観光部 協力:ユニバーサルミュージック

一般発売
12/20(土)



ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット発売
12月13日(土)

「モーツアルトのヴァイオリン協奏曲」の理想的チーム ～庄司紗矢香とカメラータ・ザルツブルク

カメラータ・ザルツブルクは1952年、オーストリアのザルツブルク・モーツアルテウム音楽院(現在は音楽大学)院長だったベルンハルト・パウムガルトナー(1887-1971)が教師と生徒を集め、「個人の責任と共同体意識をもって音楽を奏でる」目的で設立した。

以来、モーツアルトの演奏を一貫して活動の中心に据えてきた。中でもハンガリー出身のヴァイオリニストで指揮者、シャンドール・ヴェーグ(1912-1997)が首席指揮者を務めた時代(1978~97年)に大きな飛躍を遂げ、モーツアルトのオペラやハイドン、ベートーヴェン、シューベルトにもレパートリーを広げる一方、ザルツブルク音楽祭の常連にも加わった。レコーディングではモーツアルトの協奏曲に名盤が多く、グザ・アンダ(弾き振り)やアンドラーシュ・シフ(ヴェー

グ指揮)とのピアノ協奏曲集、堀米ゆず子(ヴェーグ指揮)やレオニダス・カヴァコス(弾き振り)とのヴァイオリン協奏曲全集などが日本でも高い評価を受けた。

2026年6月には庄司紗矢香とともに日本を訪れ、モーツアルトの「ヴァイオリン協奏曲第4番&第5番『トルコ風』」を演奏する。カメラータ・アカデミカは2016年以降首席指揮者を置かず、全員一丸の合奏を特色に打ち出しており、同じ作曲家の「交響曲第41番『ジュピター』」も2つの協奏曲の間に指揮者なしで聴ける。庄司が独奏する19歳の若書きと、32歳で完成した最後の交響曲の鮮やかな対比が今から目(耳?)に浮かぶ。

池田卓夫 音楽ジャーナリスト@いけたく本舗®

庄司 紗矢香(ヴァイオリン) Sayaka Shoji, Violin

唯一無二の芸術的多様性とレパートリーへの緻密なアプローチで、国際的に認められるヴァイオリニスト。その音楽的言語に対する非凡な洞察力は、これまで拠点を持ってきたヨーロッパと日本、二つの背景の混合に由来する。東京に生まれ、3歳でイタリアのシエナに移住。キジアナ音楽院とケルン音楽大学で学び、14歳でルツェルン音楽祭にて、ルドルフ・パウムガルトナー指揮ルツェルン祝祭管弦楽団との共演でヨーロッパ・デビュー、及びウィーン楽友協会に出演した。1999年、パガニーニ国際コンクールにて史上最年少優勝。以来、ズビン・メータ、ロリン・マゼール、セミヨン・ビショコフ、マリス・ヤンソンス、ユーリ・ティミルカーノフなど多数の一流指揮者と、イスラエル・フィル、フィルハーモニア管、クリーヴランド管、ロンドン響、ベルリン・フィル、ロサンゼルス・フィル、ニューヨーク・フィル、聖チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、マリインスキーギー管、NHK響など共演多数。室内楽でもヴィキングル・オラフソン、スティーブン・イッサーリスら多くのアーティストと積極的に共演を重ねている。また多様な芸術分野とのコラボレーションでも世界的に高く評価されている。これまでドイツ・グラモフォンから、ティミルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィルとの録音や、メナヘム・プレスラーとのリサイタル・アルバムなど多数リリース。2022年と2025年には、ジャンルカ・カシオーリとのモーツアルト:ヴァイオリン・ソナタのアルバムをリリースした。2016年、芸術分野で顕著な影響を及ぼした者に与えられる「毎日芸術賞」を受賞。2012年経ビジネスの「次世代を創る100人」に選出。2025年第37回ミュージック・ペンクラブ音楽賞受賞。使用楽器は上野製薬株式会社より貸与されているストラディヴァリウス「レカミエ」1729年製。

庄司紗矢香オフィシャルウェブサイト <https://sayakashoji.com/>

カメラータ・ザルツブルク Camerata Salzburg

芸術監督 アファンシー・チュピン Afanasy Chupin (Artistic Director)

オーストリア・ザルツブルクを拠点とするカメラータ・ザルツブルクは、1952年に指揮者で音楽学者のベルンハルト・パウムガルトナーによって設立された。20か国以上の出身の音楽家たちが集うこのオーケストラは、特にウィーン古典派の音楽、なかでも地元ザルツブルクが生んだ偉大な作曲家モーツアルトの作品を中心とした音色で知られている。また、ロマン派の作品にも取り組み、バロックから現代に至るまで幅広いレパートリーを網羅し、確固たる地位を築いている。ザルツブルク音楽祭やモーツアルト週間をはじめ、グシュタード・メニューイン音楽祭、ラインガウ音楽祭など国際的な舞台にも定期的に出演。教育活動にも力を入れ、「CAMERATA Young」を通じて、若手音楽家、学校や地域と連携したプロジェクトなど、クラシック音楽の普及に貢献している。著名アーティストとの共演、録音なども積極的に続けている。



©Laura Stevens
(ジャパン・アーツ公式SNS)



Website



X



YouTube



Instagram



Facebook

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めくださいませ。①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。④演奏中に入場できません。開演時間に遅れると、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等電子機器の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

2026年日本公演スケジュール

6/ 6 (土) 兵庫県立芸術文化センター	○ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255
6/ 7 (日) 新宿文化センター	○ 同左 03-3350-1141
6/ 9 (火) 東京芸術劇場 コンサートホール*	○ ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
6/11 (木) サントリーホール*	○ ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
(※ソリスト:イム・ウンチャン、ピアノ)	

《特別割引チケットのご案内》

ジャパン・アーツぴあコールセンター及びジャパン・アーツぴあオンラインチケットで受付

◎シニア割引(公演当日65歳以上):S席とA席を¥1,000引きでお求めいただけます。

◎学生割引(社会人学生を除く公演当日25歳以下):各ランク半額/S席¥7,000、A席¥5,500、B席¥4,000、C席¥3,000でお求めいただけます。残席がある場合に限り、3月10日(火)10:00より受付を開始します。当日は顔写真付き学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、ジャパン・アーツぴあコールセンターへお問合せください。